



病児室たより

R6・12月 第5号



ぐっと冷え込み、四方の山は雪景色、間もなく足元にも雪を感じる季節
体調管理が難しい季節になりました。インフルエンザ発症も少しずつ
増えてきています。体調に気を付けながら寒い冬を元気に過ごしましょう

<<インフルエンザとは>>

インフルエンザは、インフルエンザウイルスの感染で起こります。普通の風邪が鼻汁や咳から始まることが多いのに対し、インフルエンザは急に高熱が出るのが特徴です。悪寒や頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状も強く、鼻汁や咳などの症状は後から出てくることが多く重症化すると肺炎や脳炎、心不全を起こすことがあります。注意が必要です。治療には抗インフルエンザ薬が有効ですが、発症後48時間以内の使用が望ましく**インフルエンザかな?**と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

病児室では、発症3日目からお預かりします。

～いつから登園・登校できるの?～

例	発症日	発症後5日間(登園停止期間)					発症後5日を経過		
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後1日目に解熱した場合		解熱	1日目	2日目	3日目		登園OK		
発症後2日目に解熱した場合			解熱	1日目	2日目	3日目	登園OK		
発症後3日目に解熱した場合				解熱	1日目	2日目	3日目	登園OK	
発症後4日目に解熱した場合					解熱	1日目	2日目	3日目	登園OK



年末年始のお休み
12月29日より1月5日
(日)～(日)

<<病児室の日々>>

電話予約でお子さんの年齢を聞くと、どんな状態で利用か? どんな玩具が良いか? 疾患の特徴などの下調べを行い、当日朝を迎えます。3歳未満のお子さんの殆どがママと大泣きのお別れになってしまい泣き崩れそのまま眠ってしまうお子さんもいますが、少しずつ保育士や看護師の動きや顔色を見て一緒に遊べる様になります。絵本やパズル、ぬり絵やお絵描きなどをしていともうお昼を迎え手作り弁当を頬張り、熱を測って少し安静。午後は環境にも慣れ体調にもよりますが、動きが活発になり大きい玩具へと挑戦です。少しでもお子さんの気持ちに添いながら安全に過ごす工夫をし、室内の衛生管理に気を付けて少しでも安心して仕事と子育ての両立が出来るようお手伝いをさせて頂いています。

～目を大切にしましょう～

最近小さな子供さんがタブレットでアニメ等鑑賞している姿を見ますが日本小児科学会では言語や目の発育・目の乾燥からくる瞬きなどに影響を及ぼすとし長時間の鑑賞に対し注意を促しています。



<<病児利用状況>>

- ・10月=22名
 - ・11月=8名
- 主に手、足、口病で一人で何回か繰り返し感染しているお友達がありました。11月少なくなっています このまま落ち着いてくれるとよいですね。